

日立パッケージエアコン ビル用マルチエアコン [冷暖切換型]

## 冷媒 R32 を採用。 地球環境に配慮した フレックスマルチ新登場

NEW

2024年6月発売予定



RAS-GP280TG

**FLEXMULTI**  
フレックスマルチ

- 高効率TGシリーズ
- 高効率TSシリーズ
- 高効率TZシリーズ(受注対応)

\*チラシに掲載の写真はイメージです。外装色はナチュラルグレー(マンセル記号:1.0Y 8.5/0.5)で従来機と同じです。

APF、COPを向上しカーボンニュートラルに貢献。ZEB対応モデルTZシリーズを224~1000型までフルラインアップ

**exiida** 遠隔監視・予兆診断でフロン排出抑制法の簡易点検を代替。exiida遠隔監視通信ユニットを「**室外ユニット側面設置**※1」で施工性を向上

※1. 室外ユニット側面設置タイプのexiidaはオプションです。

### 寒冷地機能搭載

(暖房時外気-7℃まで定格能力キープ※2、外気-25℃まで運転可能) ※2. 高効率TGシリーズにおいて

#### その他の特長

- ・スイッチング除霜の搭載※3
- ・スムーズドライブ3.0制御
- ・微燃性冷媒使用での安全性に配慮した室内ユニット・オプション部品のラインアップ

※3. スwitching除霜は、組み合わせ機種のみ対応です。

省エネルギー法2015年度基準値クリア※4

グリーン購入法基準値クリア※4

※4. 対象製品は冷房能力が50.4kW以下の空冷式冷房・暖房兼用型のもので(組み合わせ機種は対象外)。

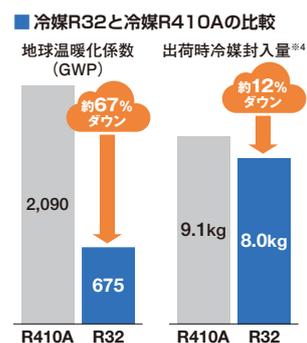
### ラインアップ

New: 新ラインアップ機種 ●: 単体機種 ○: 組み合わせ機種 \*表中の( )は、構成ユニット台数を示します。

シリーズ	140型(5)	160型(6)	224型(8)	280型(10)	335型(12)	400型(14)	450型(16)	500型(18)	560型(20)	615型(22)	670型(24)	730型(26)	775型(28)	850型(30)	900型(32)	950型(34)	1000型(36)	1060型(38)	1120型(40)	1180型(42)	1220型(44)	1280型(46)	1360型(48)	1400型(50)	1450型(52)	1500型(54)
高効率TGシリーズ 高APFプレミアムモデル	●	●	●	●	●	●	●	●	○(2)	○(2)	○(2)	○(2)	○(2)	○(2)	○(2)	○(2)	○(2)	○(3)	○(3)	○(3)	○(3)	○(3)	○(3)	○(3)	○(3)	○(3)
高効率TSシリーズ 省スペースモデル	-	-	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○(2)	○(2)	○(2)	○(2)	○(2)	○(2)	○(2)	○(2)	○(2)	○(2)	○(2)	○(3)	○(3)	○(3)	○(3)
高効率TZシリーズ 高COPモデル	-	-	●	○(2)	○(2)	○(2)	New	New	New	○(2)	○(2)	New	New	New	○(3)	New	New	-	-	-	-	-	-	-	-	-

### 冷媒R32の採用で 環境影響度の目標達成度「A」※1を達成

従来の冷媒R410Aに比べて地球温暖化係数※2が約3分の1※3の冷媒R32を採用。これにより、フロン排出抑制法に基づく環境影響度の目標達成度「A」※1を達成しました。さらに、冷媒R410Aに比べ冷媒封入量が少ないため、地球温暖化の抑制に貢献できます。



JIS制定フロンラベル  
冷媒R32は2025年度目標値(GWP:750)をクリア

※1. フロン排出抑制法に製品ごとに定められたフロン類からの転換目標値を達成したものを「A」とし、転換目標値に対する達成度合いに応じて多段階で表示する記号。  
 ※2. 地球温暖化に与える影響を数値化したものを示します。数値が大きいほど温暖化への影響が強いことを示します。  
 ※3. 出典「IPCC 第4次評価報告書」温暖化係数(GWP)100年値。温暖化係数2090(HFC-410A)と675(HFC-32)の比較。  
 ※4. 当社「フレックスマルチ 高効率TGシリーズ」280型の冷媒封入量における比較。

### exiida 遠隔監視・予兆診断で フロン排出抑制法の簡易点検を代替

さらに、新サービス「遠隔監視・デマンド制御ソリューション」※5を2024年4月サービス開始予定。

#### 簡易点検の実施

従来: 機器設置場所での目視点検

exiida: 診断結果は1年以上保存

運転データを自動で取得し、漏れ検知判定を実施するため、目視点検の代替※1-3!

現地に行かなくても診断が可能!

#### 点検記録の作成

従来: 点検記録を作成・点検整備記録簿の保管

exiida: 点検記録はいつでも出力可能

診断結果を点検整備記録簿へ自動反映が可能※4

自動反映なので手間ナシ簡単!

※1. フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律(平成十三年法律第六十四号)第十六条第一項を一部改正。  
 ※2. 本対応には「exiida遠隔監視・予兆診断」のご契約が別途必要になります。  
 ※3. 中間期など機器の稼働が減少すると漏れ検知判定ができない場合もあります。その場合は現場への人員派遣・目視点検が必要となります。(事前に通知いたします)  
 ※4. ご契約者さまが利用可能な当社「フロン排出抑制法管理システム」上で点検実施の記録・保存が可能です。  
 ※5. 詳細は別途当社営業窓口までお問い合わせください。

# 暖房時を快適にする機能をさらに強化!

## 寒冷地機能搭載

高効率TGシリーズは、暖房時で一般地用のビル用マルチで暖房定格能力を-7℃までキープ<sup>※</sup>します。さらに、-25℃まで暖房運転を継続します。

### ●外気温度範囲



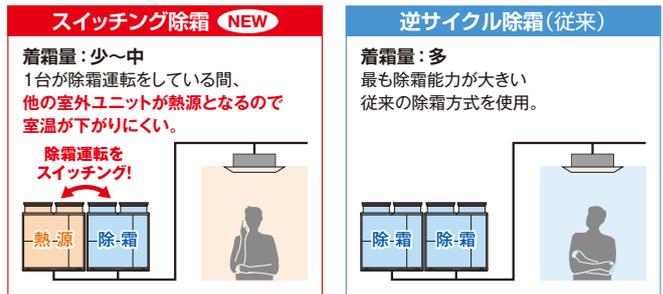
※ 寒冷地機能設定時(現地設定)。140~1000型まで。

(注1) 外気温度の変化にともない能力も変化します。詳しくは技術資料をご参照ください。

(注2) 寒冷地機能設定時には、電気容量・配線容量が変わります。詳しくは技術資料をご参照ください。

## 「スイッチング除霜」を搭載

2つの除霜方式を賢く使い分けて室内の快適性を継続。



(注) スwitching除霜は、組み合わせ機種のみ対応です。3台組み合わせの場合は、2台が熱源、1台が除霜運転となります。単体機種の場合は、逆サイクル除霜となります。

## 圧縮機のON・OFFを抑える「スムーズドライブ3.0」制御<sup>※</sup>を採用

室内ユニットごとに必要な供給冷媒量を計算。インバーター圧縮機の回転数制御に加え、室内膨張弁の開度制御を追加し、それぞれの室内負荷に応じて適正な冷媒量を供給可能としました。従来よりも圧縮機のON・OFFを抑えつつ、スムーズに運転することで更なる省エネ化を図りました。

※ スムーズドライブ2.0および3.0制御の対応可能な室内ユニットは、「てんかせ4方向」「てんかせ Jr.」「てんかせ2方向」「てんかせ1方向」「ビルトイン」「てんうめ」「てんつり」「かべかけ」「ゆかおき」「エコフレッシュ」「厨房用てんつり」「クールショットマルチ(吹出温度制御を除く)」となります。それ以外の室内ユニットが同一冷媒系統に接続された場合、または多機能デザイナーリモコン(PC-ARFG2以降)を除くリモコンでリモコン内蔵サーミスターにより室温制御される場合には従来のスムーズドライブ制御となります。

### ●「スムーズドライブ3.0」制御のイメージ



## ビル用マルチの冷媒R32採用に伴う室内ユニットや安全装置のご紹介

JRA規格(日本冷凍空調工業会が制定、発行する規格)「JRA GL-16」「JRA GL-20」「JRA 4070」に準拠し室内ユニットの制御やオプション部品をラインアップしました(オプション部品は全ての部屋に必要なわけではありません。詳しくは当社営業窓口までお問い合わせください)。

### 冷媒検知警報器(オプション)

冷媒検知警報器は下記の2パターンから選択いただけます。

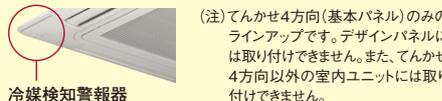
#### パターン① ①冷媒検知警報器(別置型)

室内に調和するデザインにしました。ブラックは特注対応しています。(写真はホワイト)



#### パターン② ②冷媒検知警報器(てんかせ4方向)

室内ユニット(てんかせ4方向)に取り付けるタイプの冷媒検知警報器です。室内空間を邪魔しません。



### ③安全遮断弁(オプション)

冷媒検知警報器で冷媒漏れを検知すると、安全遮断弁が作動し、室内ユニットへの冷媒供給を遮断します。これにより室内への冷媒漏れを最小限に抑えます。



### ④インターロック機能(室内ユニット制御)

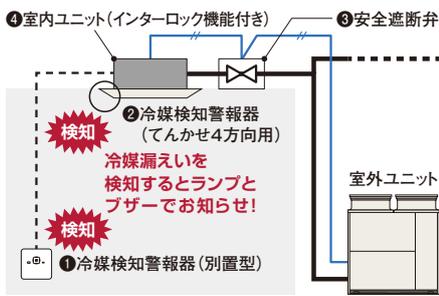
室内ユニットにはインターロック機能を装備。冷媒R32採用ビル用マルチは、インターロック機能を解除しないと空調機が運転しないよう安全設計。

#### ■対象室内ユニット(5月発売予定)

- てんかせ4方向
- てんかせ Jr
- てんかせ2方向
- てんかせ1方向
- ビルトイン
- てんうめ
- てんつり
- かべかけ
- ゆかおき
- エコフレッシュ
- 厨房用てんつり
- ホテル用てんうめ
- クールショットマルチ

\* 上記室内ユニット以外は順次対応いたします。詳細は当社営業窓口までお問い合わせください。

### ■安全装置イメージ図



### Webサイトによる「冷媒R32日立業務用空調機器安全対策要否判定ツール」の公開

冷媒R32採用のビル用マルチエアコンを導入の際に、各空間ごとに安全装置が必要かどうか、必要な場合は設置すべき各安全装置の型式や数量が分かる判定ツールを、製造元である日立ジョンソンコントロールズ空調のWebサイトに公開いたします。ぜひご利用ください。

URL: <https://www.r32safetycheck.hitachiaircon.com/ja-jp>

\* Webサイトの公開は2024年2月初旬を予定しています。



製造元 日立ジョンソンコントロールズ空調株式会社

販売元 日立グローバルライフソリューションズ株式会社  
〒105-8410 東京都港区西新橋二丁目15番12号

360°/ピネス  
ひとりひとりに、笑顔のある暮らしを

### 〈営業拠点〉

- 北日本支社 (022)266-1321
- 北海道営業所 050-3142-0621
- 中部支社 050-3144-9820
- 北陸営業所 (076)429-4051
- 九州支社 050-3142-0629
- 関東支社 050-3154-3967
- 西日本支社 050-3181-8201
- 中国支店 (082)240-6152
- 四国営業所 (087)833-8701

信用と行きとどいたサービスの当社へ

■製品の色は印刷されたものですから実際の塗装色とは若干異なります。

このチラシに掲載した内容は、予告なく変更することがありますのでご了承ください。

印刷・発行：2024年2月 SR-603P

Printed in Japan (SN)